

「三重県図書館 総合情報システム再構築見積依頼(RFI)」へのご質問に対する回答

令和元年7月28日

No.	資料名称	該当頁	該当項目	質問内容	回答
1	見積依頼書	3頁	2.2.1 Webページ全般の課題	「資料を検索した際に、その資料が電子化されていてネットで見るができるのかわかりにくい」との記述がありますが電子化されている資料とはどのような資料なのか教えて頂けませんでしょうか。	当館の所蔵する資料で、デジタル化されたものについては「デジタルライブラリー」で公開していますが、別データベースで管理しているため、当館の蔵書検索では検索できません。こうした資料まで検索できることを想定しています。
2	見積依頼書	4頁	2.3.3 県内図書館職員、県庁、県内自治体との連携を深めます	「ハーベスティングによる県内総合目録の再構築」にて現行システムでは、県内図書館システムからの資料情報は自動的にMILAI DBサーバに登録され、横断検索にてハーベスティングされた県内図書館の資料はMILAI DBサーバへアクセスし検索結果を返信しておりますが、この機能は継続して利用されるとの考えでよろしいでしょうか。	ハーベスティングによるデータ収集については継続することを考えています。なお、収集・蓄積したデータの活用方法等については、各事業者からの提案をお願いできればと考えています。
3	見積依頼書	4頁	4.5 ネットワーク構成	「現在、本システムは、データセンターにサーバが設置され、SaaS(Software as a Service)により運用されています」との記述がありますが、再構築ご提案におきまして、貴館内にサーバを設置する提案も可能でしょうか。	24時間365日、安定した稼働を求めていることから、データセンターへの設置を考えています。
4	再構築 見積依頼書	5頁	3.1 全体イメージ	現行システムの全体イメージで、「業務用データベース」と「OPAC用データベース」を分割、連携させる構成となっておりますが、現行のセキュリティレベルの維持が必要なため、この構成は再構築時も継続するという認識でよろしいでしょうか	セキュリティ上、「業務用データベース」と「OPAC用データベース」を分けた運用を考えていますので、継続しての利用を想定しています。
5	別添5 機能要件	85項	ハーベスティングによる県内総合目録機能	現行システムでは、県内図書館側にてOAI-PMHプロトコルを設け、貴館よりハーベストを行っていると認識しております。既に運用されている県内図書館については、継続して利用できる事が必要と考えていますが、その考えでよろしいでしょうか。	継続しての利用を想定しています。
6	別添5 機能要件	91項	ハーベスティングによる県内総合目録機能	「書誌同定については、国立国会図書館サーチで用いられている同定ルーチンを参考とし」とありますが、現行システムの書誌同定の条件を教えてくださいませんか。	同定ルールにつきましては、別添資料「システム連携概要図」をご確認ください。
7	別添5 機能要件	208項	出力機能	必要な帳票名もしくは帳票数をご提示いただくことは可能でしょうか。	現在、カスタマイズした帳票は10種類あります。 <ul style="list-style-type: none"> ・予約在架資料一覧 ・新着資料一覧表 ・督促はがき ・雑誌一覧 ・所蔵場所貸出統計 ・郷土資料区分貸出統計 ・利用統計月報 ・冊子体目録 ・分類別蔵書冊数統計 ・受入除籍冊数統計 また、帳票に類似するものとして以下の3つを出力しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン予約配送サービス送付状 ・相互貸借借受票 ・図書館等施設への貸出送付表